

2008年度第3四半期 決算説明資料

2009年1月30日

川崎重工業株式会社

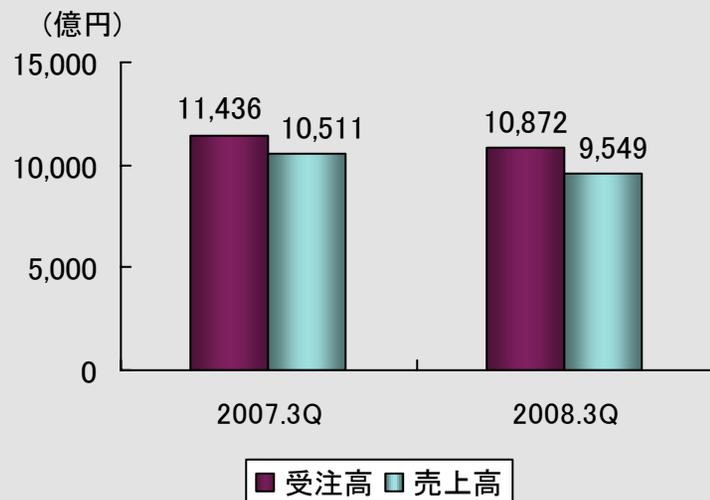


目次

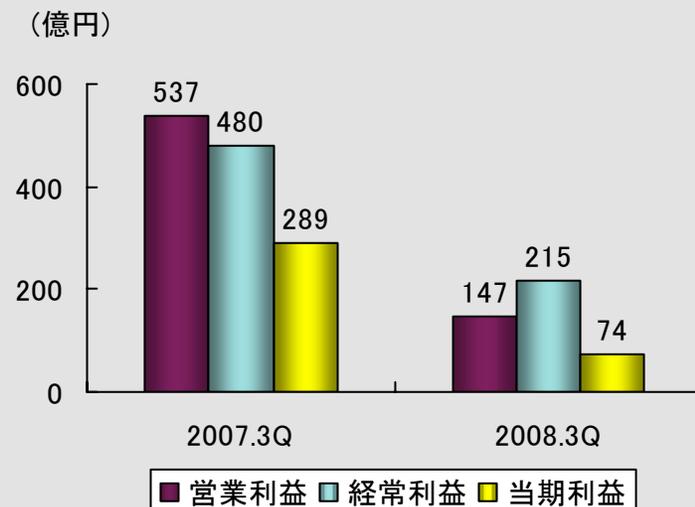
・2008年度 第3四半期連結決算の概要	1
・対前年同期比損益増減要因分析	2
・有利子負債およびキャッシュフロー	3
・セグメント別第3四半期決算実績と業績見通し	
船舶	4
車両	5
航空宇宙	6
ガスタービン・機械	7
プラント・環境	8
汎用機	9
油圧機器	10
・2008年度 第3四半期セグメント別決算実績	11
・2008年度業績見通し	12
・2008年度セグメント別業績見通し	13

2008年度 第3四半期連結決算の概要

受注高・売上高



損益



売上加重平均レート

	2007.3Q	2008.3Q
ドル(¥/\$)	117	104
ユーロ(¥/EUR)	164	146

(億円)

	2007.3Q	2008.3Q	増減
営業利益	537	147	▲390
経常利益	480	215	▲265
当期利益	289	74	▲215

対前年同期比損益増減要因分析

≡ 営業損益の増減要因 (▲390億円)

為替による影響	▲241億円
減収による影響	▲125億円
販売費及び一般管理費の増加	▲ 18億円
素材価格上昇による影響	▲147億円
棚卸資産評価会計基準変更の影響	▲ 45億円
税法改正に伴う減価償却方法変更の影響	▲ 11億円
売上構成変動・その他改善	+197億円

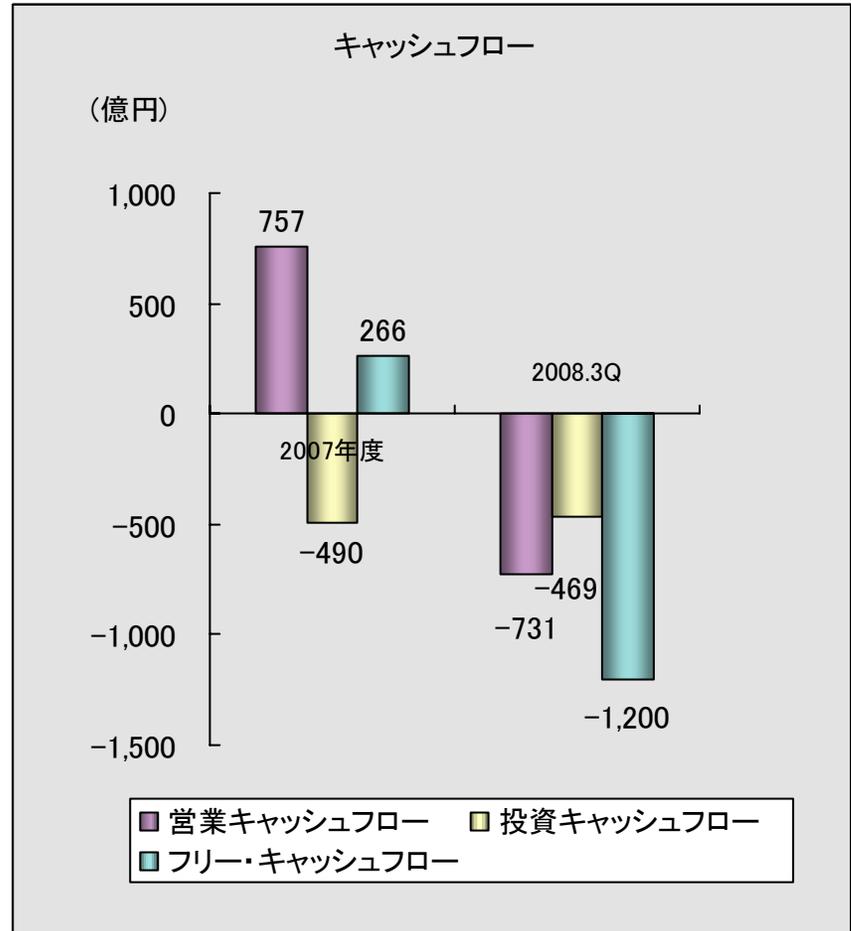
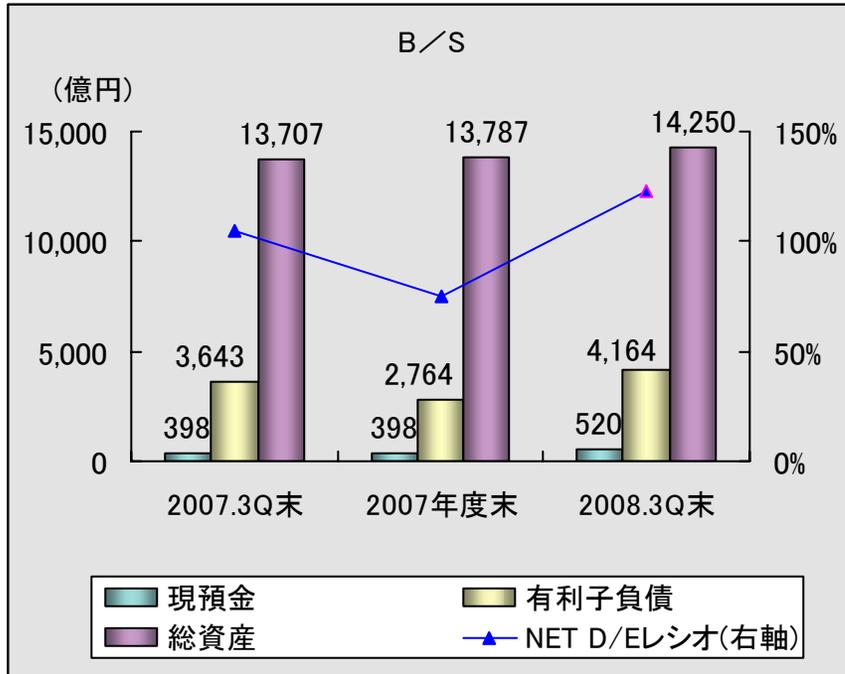
≡ 営業外損益の増減要因 (+126億円)

金融収支	+ 7億円
持分法による投資利益(前第3四半期43億円→当第3四半期65億円)	+ 21億円
為替差損益(前第3四半期▲85億円→当第3四半期26億円)	+111億円
その他	▲ 13億円

≡ 特別損益の増減要因 (▲26億円)

訴訟損失引当金繰入額(前第3四半期22億円→当第3四半期51億円)	▲ 29億円
その他	+ 3億円

有利子負債およびキャッシュフロー



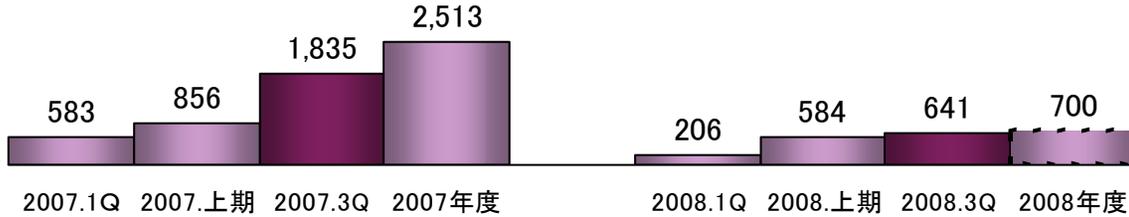
(億円)

	2007.3Q末	2007年度末	2008.3Q末
NET有利子負債	3,245	2,365	3,643
自己資本	3,088	3,131	2,973
NET D/ELシオ	105%	75%	122%

船舶

受注

(億円)



(各期の数値は累計／
2008年度は見通しの数値)

2007.3Q

LNG船	2隻
LPG船	3隻
バルクキャリア	18隻

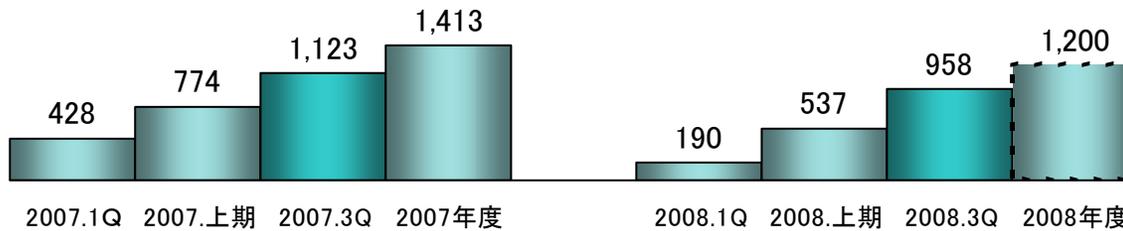
⇒

2008.3Q

LPG船	1隻
バルクキャリア	5隻

売上

(億円)



2007.3Q

LNG船	5(5)隻
LPG船	3(1)隻
VLCC	1隻
バルクキャリア	3隻
潜水艦	2(2)隻

⇒

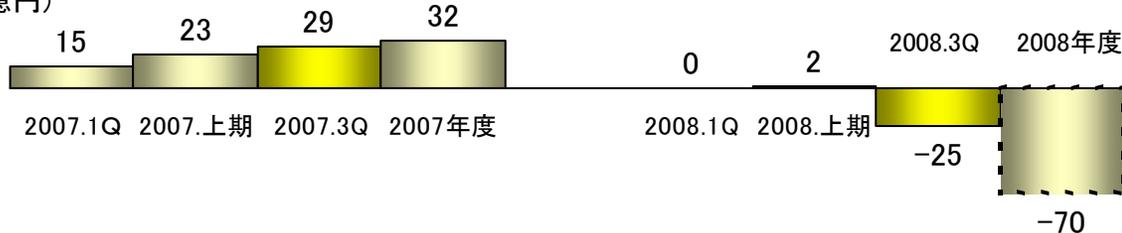
2008.3Q

LNG船	8(6)隻
LPG船	3(2)隻
VLCC	1隻
バルクキャリア	4隻
潜水艦	1(1)隻

注) 括弧内は進行基準売上(内数)

営業利益

(億円)



【2008年度第3四半期業績(対前年同期比)】

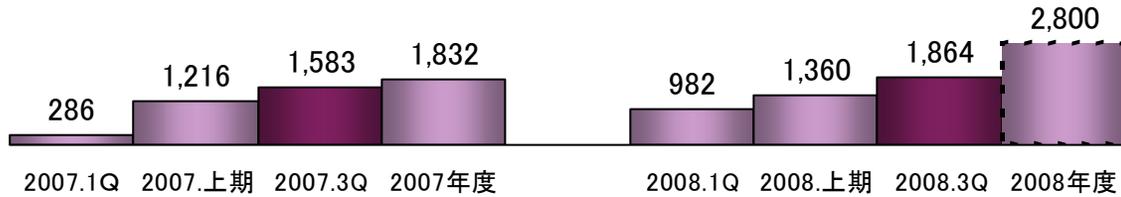
- * LPG船1隻及びバルクキャリア5隻の受注
- * 大型船の売上計上減少による売上減
- * 売上減、鋼材価格の上昇及び為替の影響等による利益減

車 両

受注

(各期の数値は累計／
2008年度は見通しの数値)

(億円)

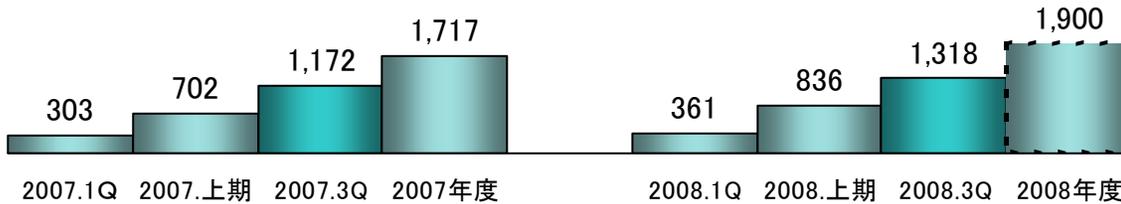


売上

【2008年度第3四半期業績(対前年同期比)】

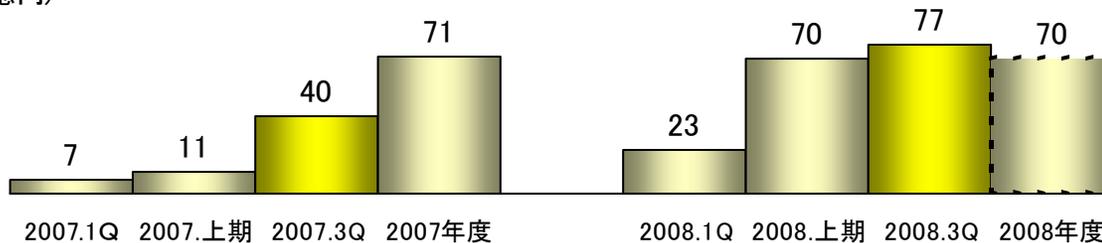
- * JR向け新幹線の大型案件、ニューヨーク市地下鉄R160追加車両(140両/約2.75億US\$)等の受注獲得
- * 海外向け鉄道車両の売上増による利益増

(億円)



営業利益

(億円)

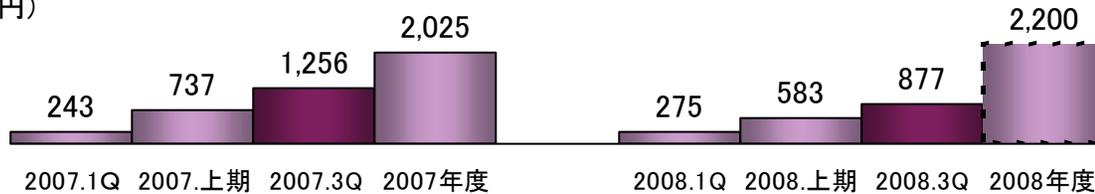


航空宇宙

受注

(各期の数値は累計／
2008年度は見通しの数値)

(億円)

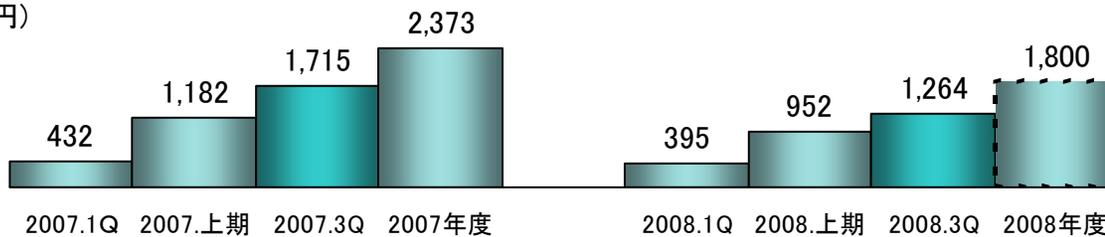


売上

【2008年度第3四半期業績(対前年同期比)】

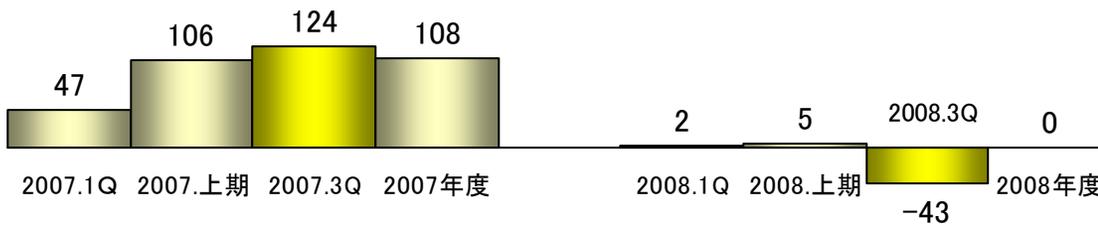
- * 防需案件の減少、BOEING社向け民需分担生産品の売上減及び為替の影響等による売上減
- * 減収及び棚卸資産評価損計上等による利益減

(億円)



営業利益

(億円)

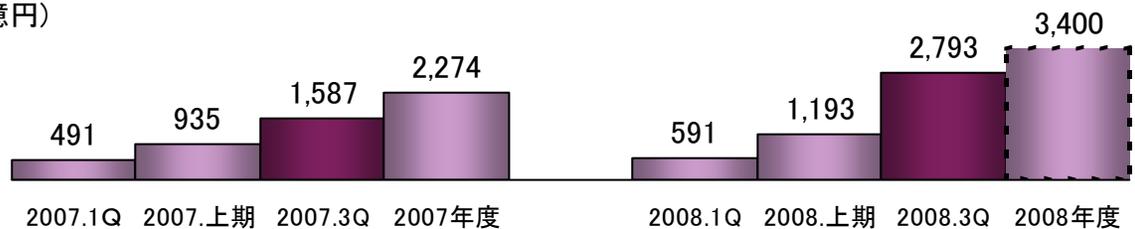


ガスタービン・機械

受注

(各期の数値は累計／
2008年度は見通しの数値)

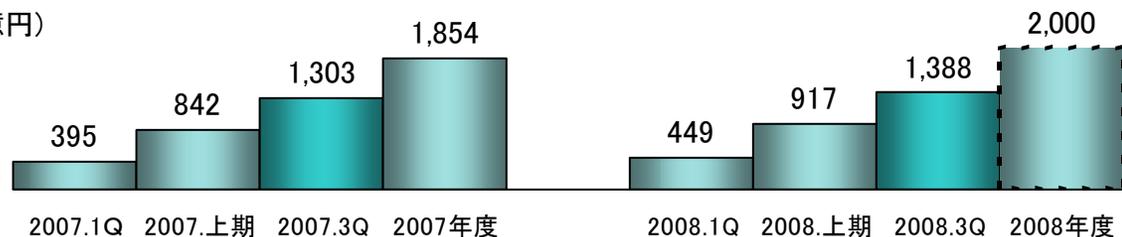
(億円)



売上

【2008年度第3四半期業績(対前年同期比)】

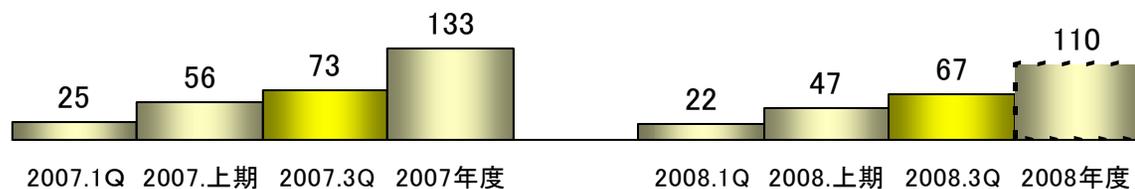
(億円)



- * 最新鋭旅客機用エンジン「TRENT XWB」の開発・生産プログラムへの参画、船用ディーゼル主機等の増加による受注増
- * 産業用ガスタービン及び船用ディーゼル主機等の売上増
- * 素材価格上昇や棚卸資産評価損計上等による利益減

営業利益

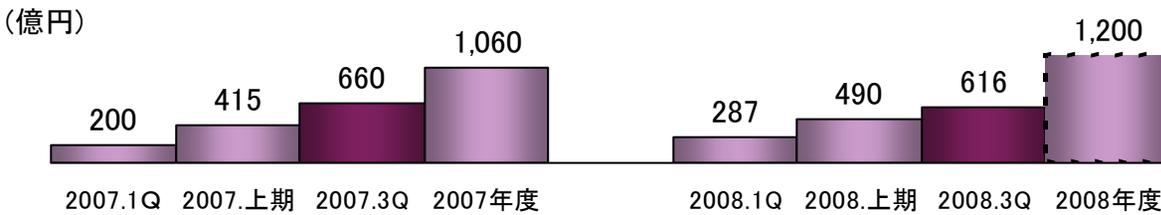
(億円)



プラント・環境

受注

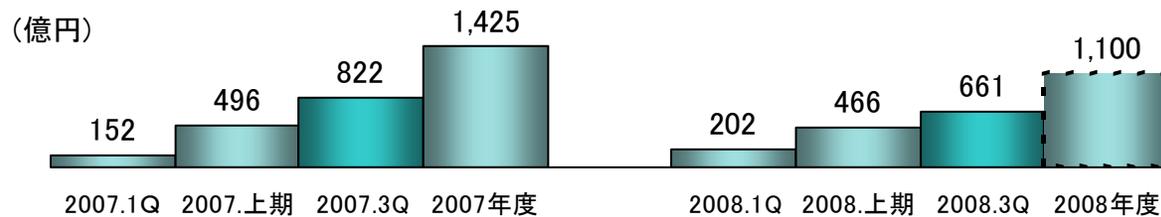
(各期の数値は累計／
2008年度は見通しの数値)



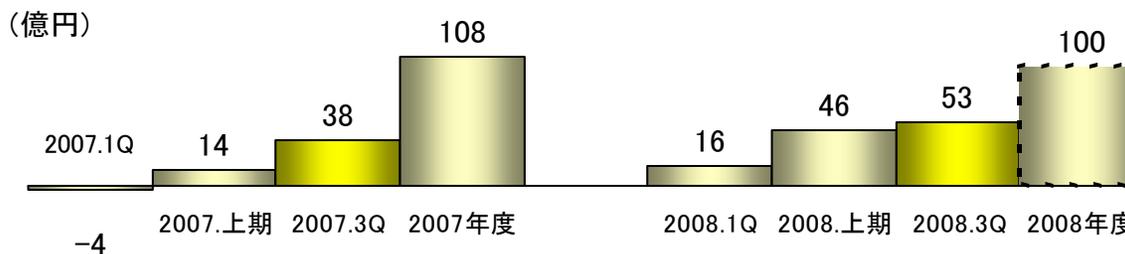
売上

【2008年度第3四半期業績(対前年同期比)】

- * LNG貯槽等の受注
- * 都市ごみ焼却プラント等の売上減
- * 選別受注した高採算案件の増加等による利益増



営業利益

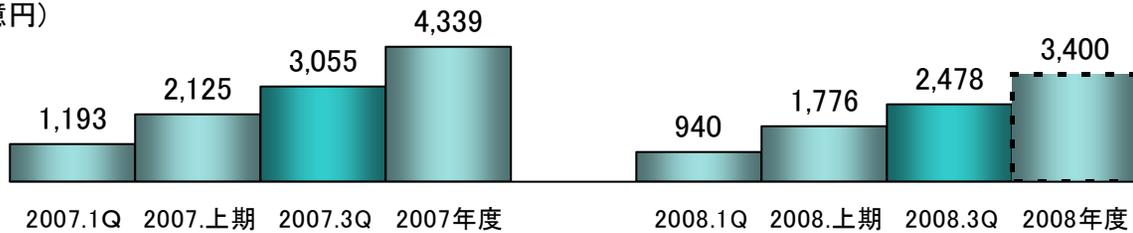


汎用機

(各期の数値は累計／
2008年度は見通しの数値)

売上

(億円)

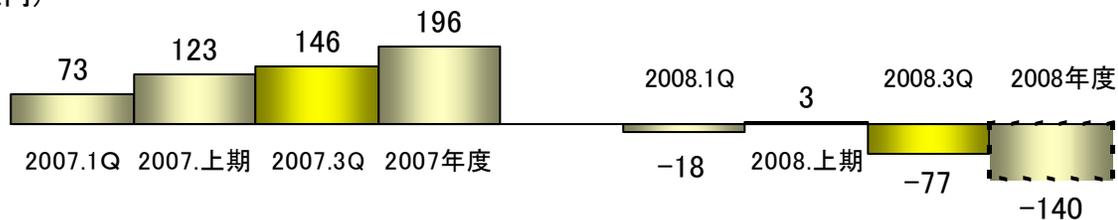


【2008年度第3四半期業績(対前年同期比)】

- * 欧米向け二輪車、半導体関連の産業用ロボットの販売減及び為替の影響等による売上減
- * 減収及び為替の影響等による利益減

営業利益

(億円)

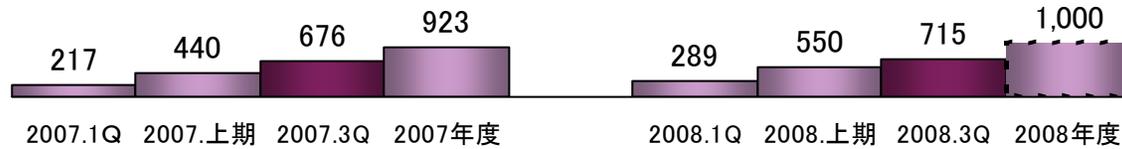


油圧機器

受注

(各期の数値は累計／
2008年度は見通しの数値)

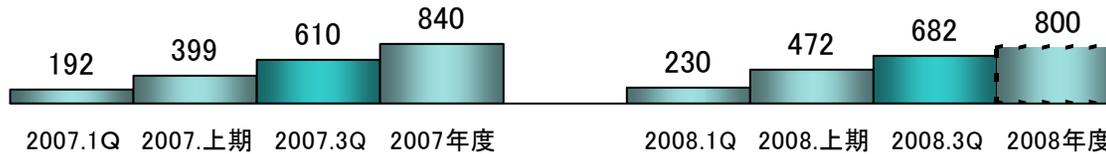
(億円)



売上

【2008年度第3四半期業績(対前年同期比)】

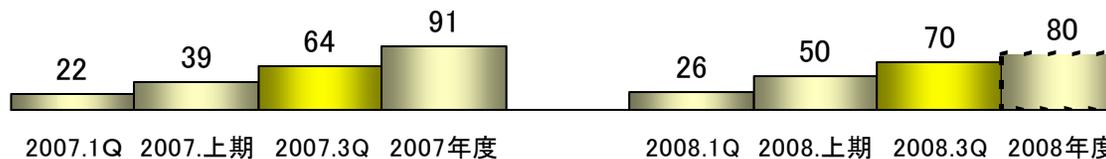
(億円)



- * 建設機械向け油圧機器の受注増
- * 建設機械向け油圧機器の売上増による利益増

営業利益

(億円)



2008年度 第3四半期セグメント別決算実績

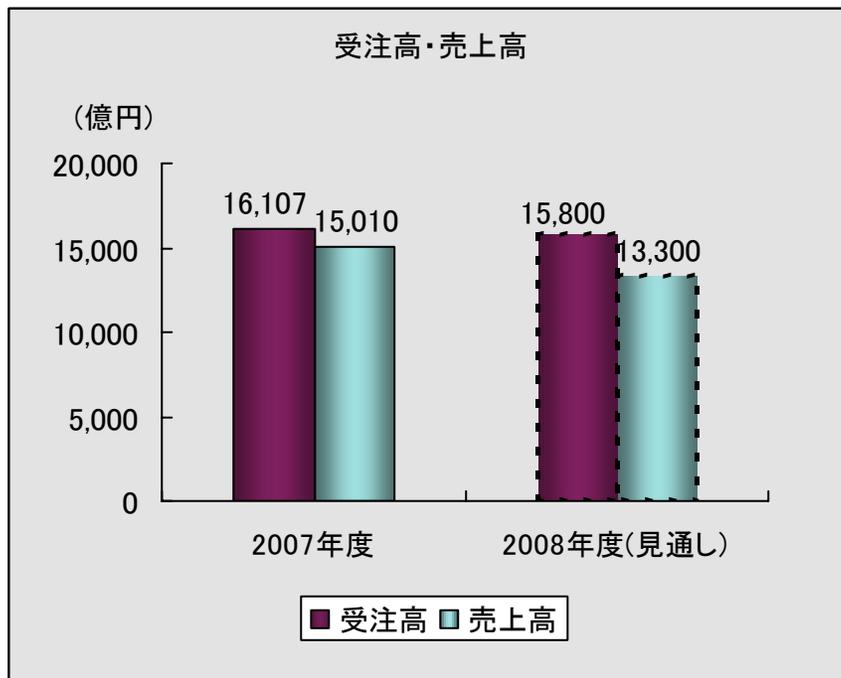
(億円)

	受注高		売上高		営業利益	
	2007. 3Q	2008. 3Q	2007. 3Q	2008. 3Q	2007. 3Q	2008. 3Q
船 舶	1,835	641	1,123	958	29	▲25
車 両	1,583	1,864	1,172	1,318	40	77
航空宇宙	1,256	877	1,715	1,264	124	▲43
ガスタービン・機械	1,587	2,793	1,303	1,388	73	67
プラント・環境	660	616	822	661	38	53
汎用機	3,055	2,478	3,055	2,478	146	▲77
油圧機器	676	715	610	682	64	70
そ の 他	781	886	708	798	19	25
合 計	11,436	10,872	10,511	9,549	537	147

売上加重平均レート

	2007.3Q	2008.3Q
ドル(¥/\$)	117	104
ユーロ(¥/EUR)	164	146

2008年度業績見通し



売上加重 平均レート	2007年度 (実績)	2008年度前提レート	
		10月公表	今回公表
ドル(¥/USD)	115	100	90
ユーロ(¥/EUR)	162	130	120

注)前提レートは見通し公表時点の為替のエクスポージャーに対して適用。

(億円)

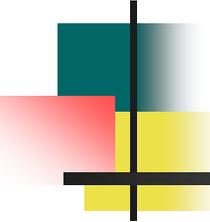
	2007年度 (実績)	2008年度見通し	
		10月公表	今回公表
営業利益	769	440	180
経常利益	639	550	280
当期利益	351	260	110

2008年度セグメント別業績見通し

(億円)

	受注高		売上高		営業利益	
	2007年度 実績	2008年度 見通し	2007年度 実績	2008年度 見通し	2007年度 実績	2008年度 見通し
船 舶	2,513	700	1,413	1,200	32	▲70
車 両	1,832	2,800	1,717	1,900	71	70
航空宇宙	2,025	2,200	2,373	1,800	108	0
ガスタービン・機械	2,274	3,400	1,854	2,000	133	110
プラント・環境	1,060	1,200	1,425	1,100	108	100
汎用機	4,339	3,400	4,339	3,400	196	▲140
油圧機器	923	1,000	840	800	91	80
そ の 他	1,139	1,100	1,045	1,100	25	30
合 計	16,107	15,800	15,010	13,300	769	180

2008年度前提レート
USD=90円/EUR=120円



Kawasaki, let the good times roll !

ご注意

本資料のうち、業績見通し等に記載されている将来の数値は、現時点で把握可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、これらの業績見通しのみにより投資判断を下すことはお控え下さるようお願い致します。実際の業績は、外部環境及び内部環境の変化によるさまざまな重要な要素により、これらの見通しとは大きく異なる結果となり得ることを御承知おき下さい。実際の業績に影響を与える重要な要素には、当社の事業領域をとりまく経済情勢、対米ドルをはじめとする円の為替レート、税制や諸制度などがあります。